

#### 4. 付加価値額

付加価値額は、1兆9,408億7,200万円の前年に比べ1,068億6,800万円の増（対前年比5.8%増）である。これを業種別にみると、輸送機械4,317億6,800万円、化学4,051億5,300万円、電気機械2,274億7,900万円の順となる。

表5. 主要業種別付加価値額の推移（従業者30人以上の事業所）

（金額単位：百万円）

	61年	62年		63年		元年	
	実数	実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)
総数	1,625,142	1,659,825	102.1	1,834,004	110.5	1,940,872	105.8
食料品	89,483	92,908	103.8	93,870	101.0	101,345	108.0
繊維	47,356	59,310	125.2	64,727	109.1	51,233	79.2
木材・木製品	2,312	3,181	137.6	3,296	103.6	4,864	147.6
化学	328,961	320,681	97.5	371,046	115.7	405,153	109.2
石油・石炭	80,640	88,853	110.2	83,080	93.5	70,625	85.0
窯業・土石	126,066	141,973	112.6	149,715	105.5	166,000	110.9
鉄鋼	34,814	43,888	126.1	38,704	88.2	39,117	101.1
金属製品	46,770	52,572	112.4	50,216	95.5	59,796	119.1
一般機械	109,296	102,060	93.4	146,135	143.2	161,107	110.2
電気機械	239,249	200,721	83.9	252,026	125.6	227,479	90.3
輸送機械	322,053	354,893	110.2	378,807	106.7	431,768	114.0
その他の業種	198,140	198,785	100.3	202,382	101.8	222,385	109.9

- (注) 1. 61～63年は通産省確定数、元年は県集計の概数である。  
 2. 「食料品」には飲料・飼料を含む。  
 3. 「その他の業種」には、衣服、家具・装備品、パルプ・紙、出版・印刷、プラスチック製品、ゴム製品、皮革、非鉄金属、精密機械等を含む。

図8. 付加価値額の推移（従業者30人以上の事業所）

